

地域密着マガジン

N-JOHO局



第33回



はじめに



2016年12月発行 製作:ネダテ住建

年の瀬も近づき、寒さも日に日に増してきて、この一年を思い返す季節となりました。

皆様、今年はどんな一年でしたでしょうか。

ネダテ住建は今年、新しいメンバーを加え、駆け抜けた一年となりました。

今年も皆様のおかげでたくさんのイベントを開催することができ、

より一層地域の皆様との交流の深まりも感じております。

そんな2016年の終わりに、ネダテ住建の地域密着マガジンを発行致します。

師走の忙しい時期ですが、ぜひ皆様にご一読頂けますと幸いです。

今後ともネダテ住建を宜しくお願い致します。



当社は「**安心をつくります**」という言葉で
家という形で作っていく工務店です。
ご相談・設計見積等は**もちろん無料**です。

小さな事から増改築等
地場の私共にお任せ下さい。



LIXILリフォームショップ
磯子支店 ネダテ住建

株式会社ネダテ住建



0120-131-556

横浜市磯子区岡村1-3-15

TEL : 045-752-1034

FAX : 045-753-5198

Mail : j.nedate@triton.ocn.ne.jp

HP : <http://www.nedate-j.com/>



副編集長のコラム ～年末編～

ついこの間正月を迎えたと思っていたら・・・。
一年が早く過ぎていきます。

今年最後のこのコーナーでは、年末年始のごはんや
酒のお供に相応しい、今年我が家が最もハマッタ食材を
ご紹介いたします。

「平尾水産 庄屋さんの昆布」

教師も走る年の瀬に作る、又は用意するおせち料理の
片隅にもってこいだと思います。とにかくご飯にあいます。
お米のおいしさが引き立ちます。

私は下戸ですが、お酒のお供にもなるようです。
この肴があると家内のお酒が進み過ぎます。

「慶州商店 焼肉のたれ」

横浜市中区本牧町1丁目17

本牧にある韓国惣菜屋さん、
各種キムチが取り揃っているショーケースの上にそのたれ
が並んでいます。

これが、めちゃくちゃおいしいです。肉を焼いて付けだれ
にするのはもちろん、肉野菜炒めの味付けなどにもゲンバ
ツです。特に豚肉との相性がたまりません。私などは白い
ご飯にこのたれだけをかけて食べたりします。

金五の食レポ、いかがだったでしょうか。
来年も皆様に楽しんでいただけるようなコラムになるように
がんばります。
それでは、よい年をお迎えください。

NEW

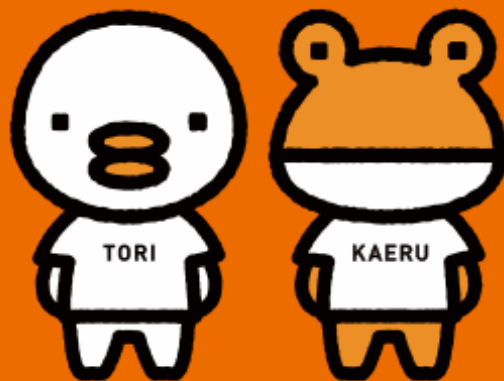
簡単・早い・明朗

“リクシルPATTOリフォーム” はじまりました！

ご存知ですか？
その「窓」「扉」のお悩み、
解決できます！

しかも工事は
たったの1日！！

リクシル PATTO リフォーム



SERVICE SHOP

リフォーム費用って分かりにくい。時間もけっこうかかっちゃう？
“リクシルPATTOリフォーム”なら、明朗見積もり、工事も簡単。
おうちのお悩みを**パツ**と解決します！！

💡 こんな「窓」のお悩みありませんか？

冬はびしょびしょ。夏はあつつい。
外はうるさい。困ったなあ…。

▼
【インプラス】でパツとお悩み解決！

結露軽減・断熱効果・遮熱効果・防音効果
窓の性能UPで、これからの暮らしを快適に！！

今ある窓につけるだけ！
1窓約1時間でパツと快適生活へ！

専有部分の工事だから、
マンションでも設置できます！

💡 こんな「扉」のお悩みありませんか？

扉がボロボロ。防犯も不安。
夏はジメジメ。昼でも暗いし、困ったなあ…。

▼
【リシェント】でパツとお悩み解決！

最新機能・防犯機能・採風構造・採光タイプ
壁を壊さずぱつと1日で工事完了！！

壁・床そのままリフォームらくらく！
防犯性能はもちろん、
最新機能搭載の玄関ドアに
パツと早変わり！

※詳細はネダテ住建までお問い合わせください！

LIXILリフォームショップネダテ住建は、
“リクシルPATTOリフォーム”のサービスショップです。

◆ ネダテ住建 11月のイベント報告 ◆

2016年11月13日(日)、お陰様で毎年の恒例行事となっております、ネダテ住建のよってらっ祭を今年も開催することができました！

▼毎年恒例、“ミニ上棟式”

お子さまに大人気のイベント。

今年もたくさんの子に上棟式を体験していただきました



▲今年の新イベント“竹・木材早切り大会”

子どもの部、大人の部ともに盛り上がりました！
お父さんたちも大健闘でした！！

よってらっ祭

第14回

2016・11・13(Sun)

今年は天気にも恵まれ、ぽかぽか陽気の中での開催となりました！！
新しいメンバーを加えたネダテ住建での開催となり、新しいイベントも開催し、今年も盛り上がったよってらっ祭！！



ネダテ住建協力業者の皆様のご協力もあり、今年も大きな盛り上がりを見せました。
お越しいただいた皆様、日ごろご負担頂いている皆様、本当にありがとうございました。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



祝★上棟 磯子区 I様邸

◆上棟式とは…

建物の守護神と匠の神を祀って、棟上げまで工事が終了したことに感謝し、無事、建物が完成することを祈願する儀式のこと。



11月某日、磯子区にて建築中の新築現場にて、上棟式を行いました。
4月の完成予定まで、残りの工事を安全に行えるようお施主様と職人さん、弊社スタッフで祈願させていただきました。

今後、進捗に合わせて見学会等も開催していきますので、ご近隣の皆様はぜひご覧に足をお運び下さい。

★目印はアソビエ君です↓↓



※詳細はネダテ住建まで
お問い合わせください！

岡村ブドウ園は横浜のレジャーランドだった

伊勢佐木町にまで
貼られた広告



▲自衛隊とオーバルとブドウ園しかなかった

昭和十年頃から四十六年までの三十数年間、横浜市民のあいだで「岡村」と言えば、天神さまとブドウ園でした。

横浜の中心部からさして遠くない岡村は起伏の多い丘に緑とオゾンがいっぱい、一日の行楽には絶好の地でした。天神さまに参拝したあと、遠く霞む房総半島を望み、大栈橋に出入りする外国航路の巨船の大きな汽笛を眺めながら人家が一軒もない山道をたどると、右の斜面いっぱい「岡村ブドウ園」の背の低いブドウ棚が広がっていました。

今の笹堀から汐見台に通ずるバス通りの三本コーヒー工場の向かいの斜面、「キャッスル磯子」の南あたりで、今は住宅やマンションに囲まれて昔の静かな田園の面影は全くありません。なにしろ昭和三十二年に今の市営磯子住宅のところに「オーバル機器」が進出したのでやっと電灯がとまったほどのんびりした「岡の村」だったのです(精密機器工場のオーバルがこの地を選んだのも都会の塵埃を避けたからでした)。夏から秋にかけてのシーズンは甘酸っぱい香りに誘われ、遠足の小学生やピクニックの親子連れで賑わいました。特に八月の天神さまの例大祭には尾根すじの山道に人の列ができました。



籠にいっぱい
幸せいっぱい

今もここにお住まいの岩村家の先代、市三さんが岡村の土にふさわしいブドウの苗木を全国から探し求め、苦心の末に根づかせて千三百坪のブドウ園に仕上げました。それが一躍横浜のレジャースポットになったのです。市電の中吊り広告に開園のお知らせが出るのも天神さまの大祭と一緒に、この二つが並んで岡村に夏がやってきました。

ここまで育てあげるのに市三さんの苦労は並大抵のものではありません。台風でブドウ棚が全壊したり病虫が急に繁殖したり熱帯夜が続いていたたりしてせっかく実ったブドウが全滅したこともありました。

何回も種類のちがう肥料をやり、一本一本こまめに消毒し、いい実を結ぶよう懸命に剪定し、一年中手間ひまをかけなければならないのに収入になるのは夏から秋のわずかな期間だけです。リスクの非常に多い事業でしたが岩村家では一家をあけて熱心に取り組みました。宣伝のため遠く伊勢佐木町まで自転車を出かけて電柱にポスターを貼るのが子どもたちの仕事でした。実に岩村ご一家は岡村の名を全市に広めてくれた功労者と言うべきでしょう。

ブドウ園が店じまいして四十五年、子どものころ「岡村ブドウ園」の棚に手を伸ばしてブドウの房をもぎ取り待ち切れずに口に入れ、母親に叱られてあわてて種子を呑み込んだ思い出を懐かしむ人も減ってきました。ブドウ狩りと言えば今はバスツアーが定番です。歩いて行ける自宅近くの緑に囲まれた自然の中で取り立てのブドウを口いっぱいに頬張ったあの楽しさを今の子どもたちにもう一度味わわせてやりたいものです。



▲昭和30年代ブドウ園周辺

【お知らせ】 写真付で分かりやすい郷土誌をご家族で読んでみませんか？ 価格は2000円(税込)です。葛城先生の新著「やぶにらみ磯子郷土誌」この機会に是非、ネダテ住建までお申し込み下さい。